

## 北区特色ある区づくり事業について

区の課題解決、魅力発信などに、区として取り組む「特色ある区づくり事業」について、限られた予算を有効に活用するため、次の内容で作成していきます。

	区企画事業	自治協議会提案事業
事業内容	区 内 を 対 象 と し た ソ フ ト 事 業	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>①区独自の課題解決に向けた取組</li> <li>②区の伝統・文化など区が持つ魅力や特性を活かした取組</li> <li>③区の自然・風土を活かした取組</li> <li>④区民との協働による取組</li> <li>⑤区民との協働を目指した取組</li> </ul>	<p>区自治協議会が提案する、<u>地域課題の解決に必要となる新たな事業や既存の取組みとの連携を図る事業</u></p> <p>※予算編成段階までには、事業の方向性や概算費用を決めることとし、詳細な内訳は執行段階までに決めることも可</p>
予算限度額	2,900万円 ※各区に配分される予算額は、令和2年度と同規模を予定していますが、財政状況により予算編成過程で変更となることもあります。	
事業期間	原則3年以内 (ただし、事業評価を実施したうえで延長可)	原則1年 (ただし、事業評価を実施したうえで延長可)
予算確定までの流れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>①北区組織目標や地域課題を踏まえ、<u>重点事業の方向性を共有した後、自治協議会委員から、重点事業に関連する事業提案を募集</u></li> <li>②委員提案事業について、自治協議会(部会)で検討</li> <li>③委員提案事業について、自治協議会(部会)で検討した結果を踏まえ、区が区企画事業と自治協提案事業等に分類</li> <li>④事業案を作成し、自治協議会(部会)で報告、意見聴取</li> <li>⑤意見等を受け、<u>区長が事業原案を決定</u></li> <li>⑥市長に原案を説明し、予算は議会に諮る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①基本的に自治協議会から事業を提案</li> <li>②委員から提案された事業で自治協提案事業に分類された事業について、検討</li> <li>③区が自治協議会と協力し、事業実施に向けた検討を重ね、<u>自治協議会において事業原案を決定する</u></li> <li>④市長に原案を説明し、予算は議会に諮る</li> </ul>
提出について	(1)提出期限 令和2年7月31日(金) (2)提出先 北区地域総務課企画広報グループ (3)提出様式 様式は自由です。 ※参考様式を用意しましたのでお使いください(別紙)	
その他	委員から提案された事業については、北区各担当課が内容の確認や相談をお願いすることがあります。	

# 令和3年度北区特色ある区づくり事業 予算編成スケジュール

	北区	自治協議会	各部会
6～7月	<p>【6月自治協議会】</p> <p>1 令和3年度区づくり事業予算編成スケジュール</p> <p>2 広い視野にたつて区全体で重点的に取り組む事業について、自治協でアイデアを出してもらい意見交換</p> <p>3 「委員提案事業」の募集 (提出期限:7月31日) 事業提案があった場合、関連する部会と担当課で実施方法や事業効果を検討し、必要なものについて、区企画事業又は自治協提案事業に分類し、令和3年度予算に計上する。</p>		
		「委員提案事業」の提出締切(7/31)	
8月	各課で区企画事業案を作成	【8月自治協議会】 「委員提案事業」について提出委員より報告	
9月			「委員提案事業」の部会検討
10月～11月	<p>・「委員提案事業」の部会検討の内容を踏まえ、事業案を作成</p> <p>・必要性がある場合、区企画事業又は自治協提案事業に分類</p>	<p>【10月自治協議会】</p> <p>・令和元年度区づくり事業実績報告</p> <p>・令和3年度 区企画事業案について、北区各課から説明</p>	「委員提案事業」自治協提案事業として検討
11月		【12月自治協議会】 令和3年度区づくり事業案について北区各課から説明及び意見聴取	

# 特色ある区づくり事業 意見・提案事業

別紙

氏 名：

電話番号：

事業提案や実施に係るアイデアを記載してください。

## 具体的な事業提案等の内容

【事業名】

【令和2年度北区組織目標に該当する項目がある場合、その項目】

※報告資料1-3参照

【実施方法】

【効果】

※この用紙は参考です。この用紙によらない様式の提出でも結構です。

提出先：北区地域課総務課企画広報グループまで FAXまたはメールなどでご提出ください

FAX: 025-387-1020 Email: chiikisomu.n@city.niigata.lg.jp

締切: 令和2年7月31日(金)まで

# 特色ある区づくり予算事業の実施状況について

## 【区企画事業】

## 参考資料

### ◎事業概要

区内で実施するソフト事業が対象で、事業1件あたりの予算概ね5,000千円以下とします。

事業期間は原則3年以内。ただし、事業評価を実施したうえで延長可能。

事業名 【担当課】	事業内容	事業区分 ①②③④⑤	新規・ 継続 区分	予算額			予定額	
				H30	R1	R2	R3	R4
<b>■豊かな自然と共生するまち</b>								
北区水辺環境の魅力発信事業 【区民生活課】	北区にある自然豊かな水辺の環境を保全するための仕組みを構築し、水辺が形成された歴史や、様々な動植物が生息している水辺の魅力を発信します。	③④	新規			2,000	2,000	2,000
地域協働で創る海辺の森 【産業振興課】	これまで行政が主体だった保全活動を、地元の住民やボランティア団体、大学などと連携した保全活動とするため任意団体に支援をします。また、地元の住民で実施する海辺の森の資源を活用したコミュニティビジネスを支援します。	③④	継続 (2年目)		3,500	3,900	3,900	0
★松浜海岸の環境整備と地域活性化 【建設課】	松浜海岸に隣接する民家等への飛砂防止について、地域住民と協働し、植樹活動などにより、生活環境の改善に取り組みます。	①③④	継続 (3年目)	2,500	3,400	3,000	0	0
<b>■都市機能が充実したまち</b>								
北区賑わいづくり 【地域総務課】	北区内全体の発展、賑わいの創出を図るため、まちづくりに向けた取り組みを行うほか、新崎駅の拠点化に向けた地域住民による協議会等の活動を支援するとともに、駅連絡通路や駅周辺の活用をとともに考えます。	①④	継続 (2年目)		1,000	1,000	1,000	0
<b>■活力ある産業のまち</b>								
地域商業にぎわい創生プロジェクト 【産業振興課】	地域商業活性化、にぎわい創出のテーマをもとに、テーマに沿ったコンテンツ開発やPR展開を行い、地域への愛着形成及び継続した賑わいを創出します。	①	新規			1,600	1,600	1,600
魅力発信キタクなるプロジェクト 【産業振興課】	交流人口拡大のため、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規観光客の開拓とリピーターの増加を狙います。	②	継続 (2年目)		3,000	3,000	3,000	0
★「次世代農業」推進 【産業振興課】	農産物のブランド化等を通じた「稼げる農業」の仕組みづくりに、農作業の省力化を可能とするICT等の新技術導入という視点を加えた、「次世代農業」への取組を支援します。	①	継続 (3年目)	1,000	1,000	1,000	0	0

事業名 【担当課】	事業内容	事業区分					新規・継続区分			予算額		予定額	
		①	②	③	④	⑤	H30	R1	R2	R3	R4		
<b>■ 学びあい、健康で、人にやさしいまち</b>													
夏休み公共施設利用促進事業 【地域総務課】	夏休み期間中の子どもたちに、区内の公共施設を活用し、多様な体験をしてもらうため、各公共施設の情報を発信するとともに施設へのアクセスが不便な地域の交通手段を確保します。	①	②						2,200	2,200	2,200		
木崎村小作争議100周年事業 【地域総務課】	農民運動として全国的に有名な木崎村小作争議は、令和4年度に100周年を迎えます。100周年には企画展などを予定しています。これに向け、新たに地主側などの資料の調査や指定文化財の修復に取り組みます。	②						300	1,200	500			
北区子育て応援事業 【健康福祉課】	市民向け・支援者向けの子育て支援講座や親子で楽しめる子育て応援イベントの開催や、北区子育て情報誌の発行により、子育てを支援します。	④						2,400	2,400	2,400			
北区もの忘れ検診健康福祉課課	認知機能の低下が疑われる人を早期に発見、適切な支援・サービスにつなげるため、北区の65歳以上の希望者に対し、国保の特定健康診査、後期高齢者健康診査を受診の際に、「もの忘れ検診」を実施します。	④						800	800	800			
大学生による家庭介護セミナー 【健康福祉課】	高齢化や核家族が進む中、高齢者同士による介護が増えてきています。新潟医療福祉大学の学生を講師としたセミナーを開催することで介護に関する知識を学び、家族の介護に備えられるようにします。	④						300	300	300			
地域「ひと・まち」パートナーシップ支援事業 【地域総務課】	新潟医療福祉大学から地域コミュニティ協議会や学校等へ、ひとづくり・まちづくりを連携・協働するタッグパートナーを派遣します。	①	④					1,600	1,600	1,600	0		
★介護予防のための専門職派遣 【健康福祉課】	高齢者の日中の居場所やコミュニティセンターへ、リハビリテーション等に関する専門的知見を有する者を派遣し、介護予防に関する健康講座を開催します。	④						800	800	800	0		
★北区総合スポーツ事業 【産業振興課】	さまざまな競技による総合スポーツ大会を開催し、併せて気軽にスポーツを楽しめるイベントも実施することで、区民の一体感を高め、スポーツを愛好できる機運を醸成します。	④						1,500	1,500	1,500	0		

事業名 【担当課】	事業内容	事業区分					予算額			予定額		
		①	②	③	④	⑤	H30	R1	R2	R3	R4	
■安心安全で暮らしやすいまち												
地域防災ひとづくり 【地域総務課】	今後、防災士が地域で活躍するために必要な、知識や技術のスキルアップと併せて、訓練現場での指導技術を防災訓練の企画運営、訓練種目の指導などの実習を通して習得するとともに、防災訓練に必要な指導の手引きを作成します。				④				600	600	600	0

※事業名の前に「★」がついている事業は、令和2年度で終了 計 5,800 16,400 26,000 20,600 9,800

## 【自治協提案事業】

### ◎事業概要

区内を対象としたソフト事業で、区自治協議会が提案する地域課題の解決に必要となる新たな事業や既存の取組みとの連携を図る事業。

事業期間は原則1年。ただし、事業評価を実施したうえで延長可能。

事業名	事業内容	R2 予算額
北区交通マップ作成	区内の多様な生活交通網を集約したマップを作成し、その利用方法についても併せて掲載、広く情報提供することで、公共交通の利用を促進するとともに、高齢者の外出を促し、健康寿命の延伸に繋がります。	800
福祉教育部会だより発行	子どもたちの育成環境を改善するため、未就学児、小学生、中学生の各世代に合った保護者向けの「福祉教育部会だより」を発行し、子育てについての大切なことや支え合いの地域づくりについて学ぶ機会を設けます。	700
福島潟賑わい創出	福島潟のラムサール条約登録に向け、啓発用パネルの移動展示及びパンフレットの配布を行い、区民の理解を深め、機運醸成を図ります。また、福島潟で環境イベント等を開催し、自然環境の保護及び魅力発信を図ります。	1,500



# 新型コロナ感染症による特色ある区づくり予算事業への影響について

令和2年6月1日時点

事業名	担当課	現時点での影響の有無	現時点での影響の概要	今後の影響の有無	今後の影響の概要
1 北区水辺環境の魅力発信事業	区民生活課	あり	4月中に具体的な活動計画を策定し、活動を開始する予定だったが、地域内での話し合いもできない状況で計画策定が遅れている	あり	観察会や勉強会、清掃活動など人が集まる活動が多くなることが予定されるため、規模縮小や対策検討による進捗の遅れなどが見込まれる 学校との連携も重要な内容であるが、臨時休校の影響もあり、地域活動への参加機会の減少が見込まれる
2 地域協働で創る海辺の森	産業振興課	あり	春期に開催予定であった地域協働の保全活動を中止とした 昨年度から継続する海辺の森交流人口拡大のための勉強会開催が遅れている	あり	マスクを着用した保全活動による熱中症の懸念があり、例年よりも作業量を減らすなどの対策を講じることで、結果として森林保全環境の劣化が生じる恐れがある
3 松浜海岸の環境整備と地域活性化	建設課	なし	10月初めに、松浜海岸で植栽イベントを行う予定であり、今のところ影響なし 飛砂防止ネット設置は、建設業者による施工なので影響なし	【未定】 感染状況により大きく変化する	【感染が大きくなった場合】 アキグミ植栽イベントは、小学生・地元の方々を含めて合計約200人が密集した環境下で植栽する状況となるため、密にならないような植栽方法と、人数制限等の対策が必要なため、規模の縮小や中止などの状況が考えられる
4 北区賑わいづくり	地域総務課	なし		あり	今後の感染状況によっては、予定した事業の中止等を検討する可能性がある
5 地域商業にぎわい創生プロジェクト	産業振興課	あり	こらっせ松浜市の開催を6月から9月へ延期とした	あり	今後の感染状況によっては、予定した事業の中止等を検討する可能性がある
6 魅力発信キタクなるプロジェクト	産業振興課	あり	年4回実施予定のバスツアーのうち、4月の福島湯菜の花バスツアーを中止した	あり	今後の感染状況によっては、予定した事業の中止等を検討する可能性がある
7 「次世代農業」推進	産業振興課	あり	3月中旬に検討会議及び、区内先進地視察研修を実施する予定だったが、中止となった	あり	ICT導入に興味のある農家を対象に、区内のいくつかの先進圃場をバスにて視察し、ICT導入機運を高める研修を行いたいが、バスが閉鎖空間で密になるので難しい。また、参加者各自で現地集合としても施設園芸ハウスのICT導入のため、閉鎖空間であり密になってしまうこと、多数の駐車スペースがないこと等によって、代替手法による開催が難しく本年度の実施計画を変更する必要がある
8 夏休み公共施設利用促進事業	地域総務課	あり	小・中学生の夏休み期間の無料バスは運行しないことに決定。公共施設のPRとなるチラシを秋ごろを作成し、配布する予定	あり	小・中学生の夏休み期間が例年より短く、運行できる日が7日間程(例年14日間)しかない。目的地のほとんどが遊水館であり、バス車内のみならず、遊水館での密接、密集を招くことが懸念される。遊水館としても入場制限を行う方針
9 木崎村小作争議100周年事業	地域総務課	なし		あり	争議の資料の調査研究、文化財修復のために首都圏などに出張を予定している。県をまたぐ移動が制限されているので出向いての調査研究に影響が予想される
10 北区子育て応援事業	健康福祉課	あり	①子育て応援カフェの実施ができずにいる(4・5・6月中止) ②子育て支援講座(NP講座)が開催できずにいる ③北区ふゆっこまつりの開催可否の検討が必要	あり	①年11回開催予定である子育て応援カフェについて、状況によっては開催中止の可能性があり開催回数減の可能性もある 親子を対象とした北区パパスクールは、例年とおりの内容での実施が難しく内容・開催時期を含めて検討中 ②子育て支援講座(NP講座)は市内の感染状況及び国の対策を踏まえ開催時期及び内容を検討する ③北区ふゆっこまつりはスタッフ及び不特定多数の参加者が例年3000人弱参加する規模の屋内イベントのため、国のイベント開催基準等を踏まえ、規模縮小しての開催の可否を検討する ・子育て関連施設に勤務する職員向け傾聴スキル傾聴講座は7月より年4回の開催予定で準備を進めているが、状況によっては開催中止の可能性もある
11 北区もの忘れ検診	健康福祉課	あり	検診は病院で通常通り実施されており問題なし 4月に予定していた医師会15班との検討会を中止	あり	検診や啓発については影響なし。それ以外の内容については、もの忘れ検診担当の医師と検討する。医師参集による検討会は開催困難が予想される。
12 大学生による家庭介護セミナー	健康福祉課	あり	年4回の開催予定である医療福祉大学生を講師としたセミナーの実施の目途が立っていない状況で開催が困難	あり	地域活動のガイドラインや新しい生活様式に対応したセミナー開催が困難であることから、代替案について関係機関である新潟医療福祉大学と検討中
12 地域「ひと・まち」パートナーシップ支援事業	地域総務課	あり	派遣先の小・中学校の休校や地域イベント等の中止及び医療福祉大学がオンライン上での講義実施のため、事業実施が難しく、4月の契約等も含め派遣実施も延期している	あり	医療福祉大学の授業再開により事業実施時期を検討していく小・中学校や地域の行事、イベントの実施状況により影響が出る見込
14 介護予防のための専門職派遣	健康福祉課	あり	7月末まで中止 8月以降も専門職派遣の目途が立っていない状況	あり	地域活動のガイドラインや新しい生活様式に対応した講座形式の開催が困難であることから、代替案について新潟リハビリテーション病院の各専門職と検討中
15 北区総合スポーツ事業	産業振興課	なし		あり	スポーツレクリエーション、体験会、競技別大会、ニュースポーツ交流戦、北区元旦歩こう会について、「県のイベント等の開催に係る留意事項」や「市社会体育施設の感染拡大予防ガイドライン」等の基準によって実施することが求められており、現時点では競技別大会が実施できず、他イベントも人数制限や運営方法の変更等の影響が出る見込
16 地域防災ひとづくり	地域総務課	あり	4月中に委託契約を締結し、防災士のスキルアップ講習を開始する予定だったが、契約を含め事業開始を延期とした	あり	年間で3回のグループワーク式講習を予定していたが、事業開始の遅れによる計画見直しが見込まれる 防災訓練指導実習においても、地域での訓練活動等実施が不透明であり、実施可否を含め影響が生ずる見込

◎事業区分

- ① 独自の課題解決に向けた取り組み
- ② 区の伝統・文化など区の魅力を活かした取り組み
- ③ 区の自然・風土を活かした取り組み
- ④ 区民との協働による取り組み
- ⑤ 区民との協働を目指した取り組み

◎令和元年度までに終了した事業の内容

(単位 千円 ※千円未満は繰り上げ)

事業名	担当課	事業内容	事業区分					継続・終了 (終了年度)	H23 決算額	H24 決算額	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算額	H29 予算額	H30 予算額	R1 予算額
			①	②	③	④	⑤										
地域商業魅力創生プロジェクト	産業振興課	地域商業活性化のため、設定したテーマを用いた商品・コンテンツ開発やPR展開を行い、各個店等において使用することで、新規顧客獲得とエリア全体の一体感を持ったイメージアップを図り、継続した賑わいを創出します。	①												2,000	1,500	1,600
公共施設利用促進バス事業	地域総務課	夏休み期間中の子どもたちを中心に、区内内の公共施設等の利用促進を図るため無料バスを運行します。	①												3,500	2,500	2,200
郷土芸能の伝承支援事業	北区地域総務課 (北区郷土博物館)	北区に伝わる神楽等を地域の人に知ってもらうための発表の場と、後継者として期待される子どもたちへの伝承に向けた取り組みを支援します。		②											500	500	300
地域子育て支援事業	健康福祉課	子育て仲間づくりなど、地域で子育てを支える体制構築を推進し、不登校・引きこもりや児童虐待の予防に繋げるなど、児童の健全育成を推進します。				④									2,600	2,600	2,600
認知症予防(もの忘れ検診)事業	健康福祉課	認知機能の低下が疑われる人を早期に発見、適切な支援・サービスにつなげるため、北区の65歳以上の希望者に対し、国保の特定健康診査、後期高齢者健康診査を受診の際に、「もの忘れ検診」を実施します。				④									2,000	2,000	900
海岸林利活用推進事業	産業振興課	北区海岸林保全計画に基づき新たに整備する海岸林について、地元住民による保全活動を支援し、また、住民と協働しながらこれまでできなかった森林空間の利活用を推進します。			③	④									3,300	3,000	2,500
北区賑わい創出事業	地域総務課	人口減少が課題となる中、区内内全体の発展、賑わいの創出を図るため、定住人口・交流人口の増加に向け、地域の魅力を区内外に広報PRするほか、新崎駅の拠点化に向けた地域住民による協議会等の活動を支援するとともに、駅連絡通路や駅周辺の活用をともに考えます。	①			④									500	1,000	2,000
キテ・ミテ・キタク魅力発信プロジェクト	産業振興課	交流人口拡大のため、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規観光客の開拓とリピーターの増加を狙います。また、より効果的な魅力発信を行えるよう、区民が北区の魅力を共有し、一体感をもって取り組める基盤を創出します。		②											4,000	3,000	3,000
大学生と地域の協働による人・地域・学校づくり支援事業	地域総務課	区内内の小・中学校等と新潟医療福祉大学、地域、行政が連携し、児童生徒の学習環境等のバックアップと将来を担う人材育成の支援を行うとともに、協働に関する意識の向上や人づくりを支援します。	①												1,600	1,600	1,600
(旧)北区総合スポーツ事業	産業振興課	さまざまな競技による総合スポーツ大会を開催し、併せて気軽にスポーツを楽しめるイベントも実施することで、区民の一体感を高め、スポーツを愛好できる機運を醸成します。				④									1,000	1,000	2,500



事業名	担当課	事業内容	事業区分					継続・終了 (終了年度)	H23 決算額	H24 決算額	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算額	H29 予算額	H30 予算額	R1 予算額
			①	②	③	④	⑤										
十二瀬ブラッシュアップ支援事業	区民生活課	保全活動の人材育成や、絶滅危惧植物(アサザ・ガガブタ)の調査、環境教育の充実、観察施設の増設等により、瀬の魅力の充実に努めます。		②	③	④			-	-	-	-	1,500	1,500	800	-	-
「稼げる農業」促進事業	産業振興課	担い手不足や主要農産物の生産量減少という課題を解決するため、農産物の高品質化や生産量拡大を可能にする栽培技術の検討により、「稼げる農業」を促進します。また、それらを活用した加工品開発を通じ、地域経済の活性化を推進します。	①						-	-	-	-	1,500	1,500	1,500	-	-
商店街若者協働プロジェクト	産業振興課	北区における商業の衰退、人口減少などに伴う街の活力の低下を食い止めるため、若者が利用しやすくなる魅力ある商店街の在り方を模索し、北区の中心市街地の活性化・にぎわい創出を目指します。また、地域の若者にとって身近に感じられる魅力ある商店街とするため、若者と商店街が検討したアイデアを具体的な事業化に結び付けます。	①			④			-	-	-	-	-	900	-	-	-
地域再発見事業	地域総務課	長い間、展示が固定化されている北区郷土博物館についてリニューアルを行い、北区全体の歴史や文化の発信拠点とします。		②	③				-	-	-	5,000	4,000	2,000	-	-	-
わくわく「感」劇子どもの感性はぐくみ事業	産業振興課	次代を担う児童の豊かな感性を磨くとともに、他校の児童と一緒に鑑賞することで、文化芸術を通じた交流を図ります。また、観賞をきっかけとして、児童自らがステージに立ってみたいという意欲に繋がる、参加型の仕組みを創出します。		②					-	-	-	3,343	2,600	2,500	-	-	-
うるおいの水辺ねっとわーく事業	区民生活課	豊かな水辺が広がる北区の水辺愛護活動団体間のネットワーク化を推進します。また、愛護活動の活性化を図り、北区の水辺の魅力を生かす方向に発信します。		②	③	④	⑤		-	-	-	1,500	1,700	1,000	-	-	-
地域子育て応援事業	健康福祉課	乳幼児期を中心とした子育て中の親を対象に各種講座を開催し、子育てに関する不安を解消するとともに、地域で子育て家族を支えあい、助け合って子育てができる環境や体制づくりを検討します。				④			-	-	-	2,582	2,457	2,500	-	-	-
在宅医療推進事業	健康福祉課	医療機関・福祉関係事業所との連携を強化し、区民への啓発を進め、在宅医療実施体制の充実に努めます。	①			④			-	-	-	1,147	909	1,700	-	-	-
若者と連携した魅力ある商店街づくり事業	産業振興課	若者が求めるもの、購買しやすくなるお店創りなどについて北区に住んでいる若者(新潟医療福祉大学の学生など)と各商店街団体との意見交換等を進めることでまちの活性化に結び付けます。				④			-	-	-	-	324	-	-	-	-
地域防災力向上事業	地域総務課	新たに土砂災害に関する情報などを追加した北区あんしんガイドブックを区内全世帯に配布します。また、啓発イベントを実施することで防災意識の向上を図ります。	①						-	-	-	-	1,145	-	-	-	-

事業名	担当課	事業内容	事業区分					継続・終了 (終了年度)	H23 決算額	H24 決算額	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算額	H29 予算額	H30 予算額	R1 予算額
			①	②	③	④	⑤										
福島潟ウィンターフェスタ 開催事業	産業振興課	新潟の原風景であり「水と土」の象徴である「潟」と「人々の生活」に着眼した自然文化をコンセプトとし、市民参加型イベントを開催することで、主に冬の福島潟の魅力をPR・情報発信します。			③	④			-	-	2,663	998	500	-	-	-	-
次世代人材育成事業支援	地域総務課	北区内の小・中学校等と新潟医療福祉大学が連携し、次代を担う児童生徒の学習環境等のバックアップと将来を担う人材育成の支援を図ります。	①			④		-	-	1,500	1,518	1,596	-	-	-	-	
健幸づくり対策事業	健康福祉課	区民の生活習慣病や要介護状態の予防を目的に、運動講習会やウォーキングイベント等を開催し、ウォーキングマップを活用した運動不足の解消と利用者同士の交流を図ることで、健康寿命の延伸に努めます。				④		-	-	2,050	1,667	1,835	-	-	-	-	
緑の松林守人支援事業	産業振興課	北区の海岸林を守り育てるために、地元自治会、周辺企業、学校並びにNPO等で組織した「海辺の森周辺整備協議会」を中心に、保全活動を行う守人を育成します。			③	④		-	-	1,121	800	800	-	-	-	-	
またキタくなる魅力発信 プロジェクト	産業振興課	交流人口拡大のため、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規観光客の開拓とリピーターの増加を狙います。		②				-	-	-	3,200	894	-	-	-	-	
地域の歴史・文化発掘 「未来への遺産」 継承プロジェクト	豊栄地区公民館 (北地区公民館)	南浜地区の特徴的な砂丘や海の暮らしについて調査・整理・保存し、教育・普及活動等へと結びつけ、「水と土」の歴史と共に後世へと語り継いでいきます。		②				-	-	660	659	640	-	-	-	-	
地域から広げる 「虹の架け橋」国際交流事 業	豊栄地区公民館 (北地区公民館)	地域住民とともに、日常生活や暮らしの中で在住外国人との交流を深め、地域のより一層の安心・安全を確保し、国際感覚豊かな地域としての発展を目指します。	①	②				-	-	479	461	600	-	-	-	-	
農商工連携による特産物 づくり事業	産業振興課	農商工が連携し、北区における栽培作物を活用した特産物を開発することにより、地域経済の活性化を推進します。	①					-	1,000	1,000	1,000	-	-	-	-	-	
デスティネーション キャンペーンおもてなし事業	産業振興課	平成26年春の新潟デスティネーションキャンペーン(DC)の開催にあたり、北区においても、平成25年4～6月のプレDC期間のおもてなし企画の実施及び本番に向けての準備を行い、観光客のリピーター化による交流人口の拡大を狙います。		②				-	-	487	-	-	-	-	-	-	
笑顔・すこやか健康応援 事業	健康福祉課	検診や健康に対する意識調査を実施し、病気の早期発見の意義について啓発し、健康確認や健康維持ができるよう推進します。				④		283	1,944	520	-	-	-	-	-	-	
北区育ち愛ねつと事業	健康福祉課	地域・民間・行政がネットワークを結び、子育てを応援する情報を発信します。また、子育て中の家族を地域で支え合う体制づくりを応援します。				④		2,295	2,342	2,577	-	-	-	-	-	-	
北区観光誘客推進事業	産業振興課	北区の観光や味覚等の魅力を体験してもらうことで、口コミやメディア等を通じて、北区の知名度や印象度の向上を図ります。		②				771	1,078	1,544	-	-	-	-	-	-	

事業名	担当課	事業内容	事業区分					継続・終了 (終了年度)	H23 決算額	H24 決算額	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算額	H29 予算額	H30 予算額	R1 予算額
			①	②	③	④	⑤										
北区桜名所づくり事業	建設課	植樹活動により、北区の豊かな自然や要所を桜名所で結び、人々の交流を深めるとともに、北区の魅力向上を図ります。				④		1,529	1,556	1,998	-	-	-	-	-	-	
きらっと北区子ども達支援事業	豊栄地区公民館	子どもたちの健やかな成長のために、学校・地域との連携を強め、家庭の教育力、地域の教育力の向上を図ります。				④		1,190	485	594	-	-	-	-	-	-	
福島潟ホテルのいる原風景復元事業	産業振興課	水の公園福島潟園内にホテルが見られる拠点施設を整備し、再びホテルが見られるような環境の復元を目指します。					③	⑤	既存事業へ	2,093	987	-	-	-	-	-	
セーフティゾーン環境保全事業	区民生活課	セーフティゾーン内の不法投棄を未然に防ぎ、地域の環境美化に区民と協働で取り組みます。	①			④		終了 (24年度)	1,932	988	-	-	-	-	-	-	
地域の宝(三日月湖とその植生)としての環境保全・活用事業	区民生活課	十二潟の「アサザ」「ガガブタ」の保全事業を継続することの意義と可能性を探ります。		②	③	④		終了 (24年度)	959	784	-	-	-	-	-	-	
すこやか・あんしん・ふれあい事業	健康福祉課	地域と新潟医療福祉大学と区が連携し、区民が住みなれた北区ですこやかで安心して暮らし続けることができるようなまちづくりを進めます。				④		終了 (24年度)	1,670	1,909	-	-	-	-	-	-	
緑の松林元気回復事業	産業振興課	海岸林に関係する自治会や企業、サポーターなどと協力しながら、海岸林の保全活動を進めます。				③	④	終了 (24年度)	3,026	1,600	-	-	-	-	-	-	
北区産業観光事業	産業振興課	最先端のモノづくり、伝統的な産業等の資源を活用した産業観光のプロモーションを進め、交流人口の拡大を図るとともに、次世代の人材育成につなげます。		②				既存事業へ	2,620	800	-	-	-	-	-	-	
北区安心安全ガイドマップ作成事業	地域総務課	北区の避難所施設一覧に標高を加え、津波等の水害に対応した防災ガイドマップを作成し、北区全戸に配布します。	①					終了 (24年度)	-	741	-	-	-	-	-	-	
福島潟田んぼアート制作支援事業	産業振興課	「福島潟田んぼアート」を市民参加型で実施し、北区の魅力を広くPRするとともに交流人口の増加を図ります。				④		終了 (23年度)	800	-	-	-	-	-	-	-	
区民創作劇上演事業	産業振興課	区民参加による劇制作・上演を通じて、区民が個性ある文化のまちづくりを進め、文化会館の開館記念事業として実施します。				④		終了 (22年度)	-	-	-	-	-	-	-	-	
北区管内4駅周辺環境美化事業	区民生活課	地域との協働で北区管内4駅周辺の環境美化を継続する。また、北区への来訪者に美しい北区をPRします。					⑤	終了 (22年度)	-	-	-	-	-	-	-	-	
北区子育て支援事業	健康福祉課	地域で活動している子育て支援の団体や個人と行政が一緒に取り組み、地域で支えあう支援体制づくりを推進します。				④		既存事業へ	-	-	-	-	-	-	-	-	

事業名	担当課	事業内容	事業区分					継続・終了 (終了年度)	H23 決算額	H24 決算額	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算額	H29 予算額	H30 予算額	R1 予算額
			①	②	③	④	⑤										
ふれあい・交流拠点調査事業	産業振興課	生活応援拠点施設の有効利用と、地域の活性化を図るため、「ふれあい促進・交流事業」及び「快適駐車場事業」等について事業化の可能性の調査を行います。	①					終了 (22年度)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
「キテ・ミテ・キタク」イベント開催事業	産業振興課	北区の農水産業・商工業・観光等を広く内外にPRするイベントを開催し、地域経済の活性化と産業振興を促進します。		②		④		既存事業へ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ござれや阿賀橋開通記念イベント開催事業	地域総務課	国体開催にあわせて開通する「ござれや阿賀橋」の開通記念イベントを東区と合同で開催することで、両区民に国体開催をPRし、機運の醸成を図ります。				④		終了 (21年度)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自立して暮らし続けることができるまちづくり推進事業	健康福祉課	区民が住み慣れた北区で自立して、いつまでも暮らし続けることができるようなまちづくりを進め、地域と新潟医療福祉大学と区が連携し、障がい者などへの理解を深める取組を実施します。				④		終了 (21年度)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北区の地域文化再発見事業	地域総務課 (郷土博物館)	北区の自然風景、歴史、文化、身近な文化財を区民と協働で再発見し、地域の理解、認識の向上を図り、地域文化資源の継承とその発信に取り組みます。		②		④		終了 (21年度)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
豊かな自然(水辺)の保全と活用事業	区民生活課	豊かな自然環境や貴重な水辺空間を保全・活用することで区民と自然が共生し、憩いのある空間づくりを行います。		②	③		⑤	終了 (21年度)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
国際化の進展に対応した安全な地域づくり事業	区民生活課	新潟東港周辺地区が、新潟市防犯モデル地域に指定され、新潟東港セーフティネットワークを中心に、防犯等の課題への取り組みを実施します。	①			④		終了 (21年度)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
阿賀野川ござれや花火補助金交付事業	産業振興課	伝統ある行事を盛大かつ円滑に遂行し、市民の誇りと神話を育むとともに、安全に運営するための補助を交付します。		②				既存事業へ	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※担当課は現在の所属名で表記しています。

北区 予算の概要	「自然・活力・安らぎにあふれるまち-住みたくなるまち 北区-」の実現に向け、魅力ある農業の確立や地域商業の活性化に取り組むとともに、子育て支援、介護予防や認知症予防など福祉の充実を図ります。また、北区の自然、伝統文化やスポーツ活動などの特長を活かし、北区の魅力を高める、地域との協働の取り組みを推進します。
-------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	豊かな自然と共生するまち	
	北区水辺環境の魅力発信【新規】(2,000千円)	北区にある自然豊かな水辺の環境を保全するための仕組みを構築し、水辺が形成された歴史や、様々な動植物が生息している水辺の魅力を発信します。
	地域協働で創る海辺の森(3,900千円)	地元主体で行われる森林保全活動を支援するとともに、地域住民、大学、企業など、多様な連携によって行われる環境整備やコミュニティビジネスをサポートします。
	松浜海岸の環境整備と地域活性化(3,000千円)	松浜海岸に隣接する民家等への飛砂防止について、地域住民と協働し、植樹活動などにより、生活環境の改善に取り組みます。
	都市機能が充実したまち	
	北区の賑わいづくり(1,000千円)	北区全体の発展、賑わいの創出を図るため、新崎駅の拠点化に向けた地域住民による協議会などの活動を支援するとともに、駅連絡通路や駅周辺の活用をともに考えます。
	活力ある産業のまち	
	地域商業にぎわい創出プロジェクト【新規】(1,600千円)	地域商業活性化、賑わい創出のテーマをもとに、テーマに沿ったコンテンツ開発やPR展開を行い、地域への愛着形成及び継続した賑わいを創出します。
	魅力発信キタクなるプロジェクト(3,000千円)	交流人口拡大のため、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規観光客の開拓とリピーターの増加を図ります。
	次世代農業の推進(1,000千円)	農産物のブランド化などを通じた「稼げる農業」の仕組みづくりに、農作業の省力化を可能とするICTなどの新技術導入という視点を加えた、「次世代農業」への取り組みを支援します。
	学びあい、健康で、人にやさしいまち	
	夏休み公共施設利用の促進【新規】(2,200千円)	夏休み期間中の子どもたちに、区内の公共施設を活用し、多様な体験をしてもらうため、各公共施設の情報を発信するとともに施設へのアクセスが不便な地域の交通手段を確保します。
	木崎村小作争議100周年【新規】(300千円)	農民運動として全国的に有名な「木崎村小作争議」について、100周年を迎える令和4年度に予定する郷土博物館での企画展の開催などに向け、地主側などの資料所在調査や、指定文化財の修復に取り組みます。
	北区子育ての応援【新規】(2,400千円)	市民向け・支援者向けの子育て支援講座や、親子で楽しめる子育て応援イベントの開催、北区子育て情報誌の発行により、子育てを支援します。
	北区もの忘れ検診【新規】(800千円)	認知機能の低下が疑われる人を早期に発見し、適切な支援・サービスに繋げるため、北区の65歳以上の希望者に対して、国保の特定健康診査、後期高齢者健康診査を受診の際に、「もの忘れ検診」を実施します。
	大学生による家庭介護セミナー【新規】(300千円)	高齢化や核家族化が進み、高齢者同士による介護が増加していることを受け、新潟医療福祉大学の学生を講師としたセミナーを開催することで介護に関する知識を学び、家族の介護に備えられるようにします。
	地域「ひと・まち」パートナーシップ支援(1,600千円)	新潟医療福祉大学から地域コミュニティ協議会や学校などへ、ひとづくり・まちづくりを連携・協働するタッグパートナーを派遣します。
	介護予防のための専門職派遣(800千円)	高齢者の日中の居場所やコミュニティセンターへ、リハビリテーションなどに関する専門的知見を有する者を派遣し、介護予防に関する健康講座を開催します。
北区総合スポーツ事業(1,500千円)	気軽にスポーツを楽しめる区民参加型のイベントや、各種体験会、各競技別大会を開催し、区民の積極的な参加を促すことでスポーツへの興味を高めるとともに、健康の増進を図ります。	
安心安全で暮らしやすいまち		
地域防災ひとづくり(600千円)	防災士が地域で活躍するために必要な知識や技術の向上と併せ、防災訓練の企画運営や、訓練種目の指導などの実習を通して、訓練現場での指導技術の向上を図るとともに、防災訓練に必要な指導の手引きを作成します。	
主な事業	北区役所庁舎整備(1,200,000千円)	行政サービスの機能維持を目的として、耐震性能やバリアフリーなどに配慮された新庁舎の建設を進めます。また、公民館と複合化することで、公共施設総面積の削減を図ります。

東区 予算の概要	人口減少、少子・超高齢社会への対応を最重要課題と捉え、地域コミュニティ協議会、区自治協議会をはじめ地元企業や地元大学などを含めた地域との連携・協働をさらに深め、心地よく暮らしやすい地域づくりを進めるとともに、地域の特色を生かした魅力づくりに取り組み、人もまちも元気で笑顔があふれる東区を目指します。
-------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	心地よく暮らしやすいまち	
	避難所運営ワークショップ 【新規】(1,300千円)	地域防災力向上のため、避難所運営のマニュアル整備が完了している避難所を対象としたシミュレーションを行い、今後の訓練に取り入れるなど、災害時における円滑な避難所運営の確立を目指します。
	わが家の防災力の向上 (2,500千円)	地域防災力向上のため、「防災出前講座」を開催し、地域の特性や防災基礎知識を学んでもらうことで、災害発生に備えるとともに、区民のさらなる防災意識の醸成を図ります。
	東区安心安全な地域づくり (300千円)	地域の防犯力向上と子どもたち自身の危険回避能力を育むため、地域住民と小学生による「地域安全マップ作り」を支援します。また、防災、防犯、交通安全に対する区民の意識の醸成を図るため、区役所内に広報展示コーナーを設置します。
	マタニティ期からつながる すくすく子育て応援 【新規】(4,200千円)	妊娠期から子育ての知識を得ることで、知らないことによる虐待リスクを減らし出産後の母親の子育ての不安感や孤立感を解消するとともに、父親の子育て参加を促進します。また子育て支援関係者の連携強化及びスキルアップを図ります。
	東区歯っぴーすまいる プロジェクト 【新規】(1,500千円)	子どものむし歯の改善に向け、こども食堂・保育園・幼稚園等と連携した歯と食育の健康づくりを行います。健康寿命延伸を目的に、コミュニティ協議会との協働による健康づくり及び介護予防に取り組みます。
	みんなで見守ろう認知症！ おれんじネット 【新規】(1,000千円)	認知症になっても安心して暮らせる地域づくりのため、認知症徘徊模擬訓練の実施などを通じ、地域住民の認知症に対する理解を深め、認知症を地域で見守るネットワークづくりを推進します。
	高齢者見守り訪問 (2,300千円)	第三者の目が届いていないと思われる高齢者を対象に、見守り訪問を実施して生活の様子を確認し、状況に応じて必要なサービスへの誘導を図ります。
	美しい東区環境づくり (1,100千円)	区内一斉清掃や地域のボランティア清掃を通じて、まちの美化や環境保全意識の向上を図る取り組みを進め、「クリーン東区」のイメージ定着を図ります。
	魅力あふれるまち	
	じゅんさい池 みらいプロジェクト 【新規】(3,800千円)	貴重な緑地環境を有し、観光資源でもあるじゅんさい池を未来につなぐため、魅力を広く周知し、自然環境を活かした憩いの空間づくりに努めるとともに、池の自然環境保全を図ります。
	東区工場夜景バスツアー 【拡充】(1,500千円)	工場見学やものづくり体験を取り入れた工場夜景バスツアーの実施を通して、「産業のまち」としての東区の魅力の再発見と区民の誇りづくりに取り組みます。
	東区歴史浪漫プロジェクト (2,000千円)	東区にあったとされる説が有力な「淳足柵」や、平成26年度に古墳であると確認された「牡丹山諏訪神社古墳」の普及啓発を図るとともに、区民や商店街等と協働しながら、地域の誇りづくりと活性化に取り組みます。
	こいのぼりプロジェクト in 寺山公園 (2,000千円)	寺山公園及び子育て交流施設「い〜てらす」のさらなる知名度向上を図るため、区民から無償で提供していただいた「こいのぼり」を掲揚するとともに、地域の関係団体・企業と連携したイベントを開催し、東区の魅力を市内外にアピールします。
	東区まんなか文化プロジェクト (3,000千円)	演劇公演やコンサート、作品展示を通して東区のまんなかである区役所庁舎から文化を発信していきます。また、区内中学校文化部の活動体験を通して世代間の交流を図ることで地域の活性化を促進します。

<b>中央区 予算の概要</b>	「歴史と文化の薫りただよ、うるおいとにぎわいのまち」を目指し、中央区の魅力を活かした、まちなかの活性化を推進する取り組みや、子育て・高齢者・防災などに関する取り組みを地域と連携・協働しながら行います。
----------------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要	
特色ある区づくり予算	魅力的で活力あふれる拠点のまち		
	路上駐輪の対策 (1,409千円)	古町地区における、歩行者の通行や緊急時の避難路確保等のため、路上駐輪に対する定期的な啓発活動として自転車等駐輪場への誘導を行い、駐輪マナーの向上及び路上駐輪の削減を図ります。	
	アトリウム発にぎわいプロジェクト (1,200千円)	中央区役所の「門前」であるNEXT21アトリウムにおいて、まちなかの活性化に資するイベントなどを実施することにより、地域の情報発信の場としてアトリウムを活用してもらう機会を作ります。	
	安心してすこやかに暮らせるまち		
	糖尿病の予防の推進 (2,000千円)	区の健康課題である糖尿病について、多くの区民に関心をもってもらい、糖尿病の正しい知識や予防方法を啓発するためのイベントを、商業施設が集まる古町などの市街地で民間事業者・関係機関と協働して実施します。	
	みんなでつながるにっこに子育ての応援 (4,686千円)	妊娠期から乳児期に安心して子育てができる体制づくりと、保健師・助産師等の専門職による切れ目ない支援を、地域の関係機関と連携・協働して行います。	
	赤ちゃん誕生お祝い会の支援 (550千円)	赤ちゃん誕生を機に、地域の子育て中のママ・パパ同士だけでなく、地域住民との交流を深め、地域全体での子育て支援と多世代交流を図るため、地域における「赤ちゃん誕生お祝い会」の開催を支援します。	
	話そう・つなごう・あなたの想い終活きっかけ作り (1,234千円)	独居や身寄りのない高齢者をはじめ、誰もが人生の最終段階における医療やケアについて、事前に考え、家族や知人と話し合い、思いを共有し、安心して暮らし続けられるよう、関係機関と連携・協働して支援します。	
	防災人材育成・地域づくりへの支援 (4,829千円)	災害に強いまちづくりを促進するため、避難所運営にかかる講習会等を開催し、防災資機材や保管庫の整備に対する助成を行います。また、避難行動要支援者を地域で助け合う体制づくりを進めるとともに、地域による津波自主避難マップ作成を支援し、防災意識の醸成を図ります。	
	犯罪のない地域づくり (440千円)	特殊詐欺への注意を喚起するため、啓発品を作成し来庁者に配布するほか、被害の多い高齢者宅へ協力事業者による訪問啓発を実施し、被害防止を呼びかけます。	
	水と緑が調和したやすらぎのあるまち		
	とやの物語<<NEXT STORY>> (3,300千円)	自然環境の大切さを啓発するとともに、鳥屋野潟の未来をみんなで考え、語り合う機会として、「とやの物語2020」を開催します。また、鳥屋野潟の環境啓発資料の作成、他団体との連携を行います。	
	区民協働森づくりの推進 (5,309千円)	新潟島の海岸林の必要性・重要性を周知し、防風対策を図るため、海浜植物園周辺に、松くい虫に抵抗性のあるクロマツの植樹を行います。	
	未来につなぐ歴史・文化のまち		
	地域のお宝！再発見 (2,743千円)	中央区の地域資源に対し、市民（特に区民）が関心を深め、シビックプライドの涵養につなげるために、新潟シティガイドによる解説付きまち歩き（えんでこ）や提案型のまち歩き、伝統文化PR事業の推進などを行います。また、旧齋藤家別邸庭園築造100周年を記念し、シンポジウムを開催します。	
	北前船がもたらした伝統的産業のPR (3,800千円)	北前船と密接に関連する伝統的産品である「新潟漆器」、「発酵食」と、新潟湊の繁栄を象徴する「古町芸妓」の魅力を再発見してもらい、次世代への普及促進とともに、これらの産業の振興を図ります。	
	主な事業	しもまち地域の活性化【新規】(5,000千円)	市内でも人口減少・高齢化の進行が顕著な「しもまち地域」の活性化のため、「しもまちマーケット」（HPサイトやマルシェの開催など、しもまち地域にまつわる魅力を幅広くPRしていく場の総称）を創出します。これらの場を通して、しもまちの魅力を発信し、人の交流・流入を促進することで、若い世代の定住につなげます。
		西海岸公園松くい虫の防除【新規】(58,851千円)	近年増加している松くい虫による松枯れ被害を収束させるため、被害木の伐倒・くん蒸、薬剤樹幹注入を行います。



<b>江南区 予算の概要</b>	都市的なたたずまいと緑豊かな田園・自然がバランスよく共存している地域特性や、地域が持つ宝、地域資源を活かすことでまちの魅力・活力を向上させるとともに、区民の安心安全で健康な生活を守ることで「緑と調和した、賑わいと安らぎのあるまち」を目指します。
----------------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち	
	(仮称)小阿賀野川フィッシング大会 【新規】(300千円)	小阿賀野川などの水辺空間を活用するため、地元との協働によるフィッシング大会を開催し、区の新たな魅力の創出と交流人口の増加につなげます。
	江南区未来づくりプロジェクト (1,000千円)	江南区まちづくり協議会からの提言を踏まえながら、今後のまちづくりを検討・実践し、都市機能の充実を図るため、まちづくりの方向性をリーフレットに取りまとめ、区民に向けて発信していきます。
	みんなで語り、考える 使いやすい公共交通 (900千円)	区バス・住民バスなど、それぞれの運行主体がさらなる連携を図ることで、区民がより使いやすい公共交通の実現につなげます。
	いい汗 いい食 江南健幸ライド (1,500千円)	小阿賀野川など水と緑のネットワーク資源を活用し、サイクリングロードの利用を促進するため、協賛企業による地元の食などが楽しめるサイクリングイベントの開催により、健康づくりの推進や交流人口の拡大を図ります。
	人と人のつながりを大切にする安心安全なまち	
	共生のまちづくり 「ともにアート展」 【新規】(1,000千円)	多くの区(市)民が往来する亀田駅東口周辺にて、江南区内の障がい者が制作したアート作品や授産品を展示し、鑑賞してもらうことで障がい者への理解を深めるとともに、共生社会についての機運醸成を図ります。
	地域で子育て ～見守る目、見守る心～ (800千円)	地域の中に子育てを見守る目、見守る心が必要であることを発信し、地域全体で子育てを応援する機運を醸成します。また、父親の子育てへの参加を促進するとともに子育て世代に必要な情報を発信し、子どもたちが健やかに育つまちづくりを推進します。
	江南区ふれあい・ささえあい プランの推進 (1,800千円)	各種団体と協働して交流事業や福祉大会を開催することで、多世代交流を図るとともに区内の地域福祉を推進し、江南区地域福祉計画の基本理念「みんなでささえあい安心して暮らせるまち江南区」の実現を目指します。
	江南区安心・安全な地域づくりの 推進 (3,600千円)	「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識の醸成や防災・防犯・交通安全の分野における地域力の強化を図ることで、安心安全な地域づくりを推進します。
	創造的な産業を育む活力のあるまち	
	江南区「食」の ブランド強化・発信 【新規】(1,000千円)	江南区に多数存在する優れた農産物や加工品の地域ブランドとしての価値を高めるため、藤五郎梅の生産体制の最適化や梅まつりの継続実施、特産農産物を活用した新たな加工品開発や販売PRなどを支援します。
	地域ブランド「亀田縞」の 販路拡大 【新規】(2,000千円)	亀田発祥の綿織物である「亀田縞」を地域ブランドとして発展させ、地域での活用から国内外に向けさらに販路を拡大していくことで、地場産業の振興及び地域経済の活性化につなげます。
	地域商業活性化支援 (1,300千円)	亀田三・九の市と隣接する商店街の連携による地域商業活性化の取り組みを支援し、相乗効果で商店街周辺の賑わい創出を図ります。
	「農」に親しむ (2,100千円)	江南区の親善大使キャラクターを積極的に活用しながら、収穫体験や加工体験など「農」に親しむ機会を提供し、地元生産者や農産物への理解と江南区の知名度アップを図ります。
	江南区ぐるっと巡って発見・体験 ツアー (1,900千円)	江南区の観光資源の発掘及び深掘りと、その組み合わせにより魅力を高め、新たな観光資源として活用します。また、その情報を発信し、集客と交流人口の拡大を図ります。
	未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち	
	「江南区をPR」 ジュニアサポーター (300千円)	音楽やスポーツの分野で輝かしい成績を残す子ども達を「ジュニアサポーター」に任命し、江南区をPRしてもらうことで、文化・スポーツのさらなる振興や市内外への江南区の魅力発信につなげます。
	文化芸術の創造・発信 (4,500千円)	区民の文化芸術に対する関心を高めるとともに、文化会館利活用のきっかけをつくることで、文化の創造と振興を図ります。

<b>秋葉区 予算の概要</b>	子育て支援や介護予防、高齢者や障がい者への支援の強化など、すぎ間のない福祉のまちづくりを進めるほか、秋葉区の持つさまざまな地域資源を相互に活かし、産学官・地域・市民との協働によりまちなかの活性化と交流・定住人口の増加を目指します。
----------------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	うるおいとやすらぎのあるまち	
	優歩道歩いてみ隊 【新規】(2,500千円)	自然散策や健康づくりに利用され、多くの区民から親しまれている新津川や能代川沿い及び秋葉公園などの遊歩道をより使いやすくし魅力向上を図るとともに、区民協働による環境保全に取り組みます。
	楽しく元気なまちなかとやさしさのあるまち	
	アキハで認知症サポートネット 【新規】(550千円)	区民への認知症に関する知識の普及・啓発を行うとともに、区内の関係機関との連携をすすめる、認知症高齢者等やその家族にやさしい秋葉区を目指します。
	「つながる」「つなげる」 障がい者支援 (800千円)	障がい者への適切な支援に必要な情報を共有する仕組みづくりと保護者支援を推進します。また、施設で生産している授産製品の周知・販売に関する支援を行い、障がい者への理解促進を図ります。
	地域ぐるみでフレイル予防 (970千円)	心身の加齢変化が大きくなる高齢期に、フレイル(適切な対応をすれば回復可能な虚弱な状態)を予防し、健康寿命延伸を図るため、身近な地域で住民が支え合いながら予防活動を継続できるよう支援します。
	アキハで子育てサポート (4,550千円)	子育ての不安感や孤立感を軽減し、地域で安心して子育てできるよう、育児に関連する様々な事業を実施します。
	歴史と個性を活かすまち	
	文化遺産の情報発信 【新規】(520千円)	秋葉区の歴史や文化遺産に対する市民の理解を深めるため、区内の文化遺産の情報を区内外へ発信します。また、秋葉区のさらなる活性化にもつながるよう、それらの魅力を活用します。
	アキハの宝こども探検ツアー 【新規】(350千円)	秋葉区独自の宝(個性)を地域や団体と連携し、子どもたちの発見、体験の場として活用することにより、子どもたちのふるさとへの愛着と誇りを醸成します。
	アキハスムプロジェクト Vol.2 (2,700千円)	地域主体によるまちづくり推進のため、秋葉区の特徴・魅力のブランド化及び発信によるシビックプライドの醸成、市民活動に取り組む新たな人材の発掘・育成・活用、移住・定住の仕組みづくりに取り組みます。
	アキハレール浪漫<ren-ketsu> (950千円)	新津の鉄道に関する施設・歴史・人材など地域の宝を地元住民・商店街と活用し、かつ阿賀・会津との観光連携の促進により、鉄道の街への愛着と誇りを育むとともに、まちなか活性化と交流人口増加を図ります。
	花のまち・食のまち・育てるまち	
	花が迎えるまちづくり (1,500千円)	R403号フラワーロードを美しい季節の花・宿根草等で彩り、緑を大切に作る心を育むとともに、「花のまち」秋葉区を区内外に広くアピールします。
	アキハ花一番PR (3,670千円)	秋葉区から北海道や広島など遠方市場に出荷される、鉢花の安定流通に向けた輸送支援社会実験を行います。また、新津駅や新津本町・小須戸商店街の鉢花装飾によるまちなかの美観向上と交流人口の増加を図ります。
	稲架木で地域農業活性化の推進 (800千円)	満願寺稲架木並木を活用した昔ながらの米づくりを体験する機会を設け、農業や食への関心を高め、将来に渡って秋葉区に愛着を持って農業者を応援したくなるきっかけを作り、地域農業の活性化を図ります。
	生み出し活かすまち	
	『あ!キハ観光案内所』出発進行! 【新規】(2,120千円)	秋葉区の玄関口である新津駅に案内所を設置し、訪れた方々に秋葉区の情報を届けながら再訪の縁を探ります。あわせて区内施設・イベントの情報発信や、観光案内に携わる観光事業者の創出を図ります。
	アキハもち麦推進 【新規】(1,000千円)	機能性に注目が集まる健康食「もち麦」を地域ブランドに発展させることを目指し、販売・消費拡大等に必要の支援を行います。
	アキハ里山「音楽+アウトドア」体験 【新規】(700千円)	秋葉区の里山の魅力を音楽とアウトドアで体感する民間主導の音楽イベント「秋の音」との協働開催により、同イベントで移住者情報の提供ブースを設置し、主として子育て世代の家族移住の入口を設けます。
アキハチャレンジ! 社会起業家発掘・養成 (700千円)	秋葉区は地域資源を生かして起業する人材を育て、魅力的なビジネスを区内に生み出すとともに、「起業するなら秋葉区で」というメッセージを区内外に発信します。	
主な事業	土砂災害地域防災行政無線整備 【新規】(22,000千円)	秋葉区の土砂災害が想定される地域において、緊急時に避難情報を確実に伝達し、市民が迅速に避難できるよう、同報無線を整備します。
	新津育ちの森移転整備 【新規】(4,600千円)	老朽化の著しい子育て支援センター「育ちの森」について、移転整備に向けた設計を行います。

南区 予算の概要	「大地の恵みと伝統・文化にはぐくまれた郷土愛にあふれる、いきいきと暮らせるまち」を目指し、南区の魅力の向上と発信に取り組みます。また、区民や地域団体との協働や学校との連携により、賑わいの創出を図るとともに、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めます。
-------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	ひとつひとつがふれあい、安心していつまでも暮らせるまち	
	地域と取り組む防災事業 【拡充】(2,500千円)	災害時に自助・共助による安心安全なまちづくりを進めるため、地域防災の担い手育成の一環として、中学生防災教室・高校生防災ボランティア講座を行うとともに、地域ごとに防災の情報や各地域の特性などをまとめた「防災虎の巻」を作成し、地域と一体となって防災意識のさらなる向上を目指します。
	地域で支える包括ケアの推進 【拡充】(2,900千円)	「支え合いのしくみづくり」を広めるパンフレットの作成や、在宅医療の啓発を行い、高齢者を地域で支える意識の醸成や体制づくりを行います。また、食育や運動を活用した健康づくりを進めます。
	地域で子育てネットワーク 【拡充】(1,600千円)	子育て支援リーダーによる「子育て広場」の開設や、子育て広場参加者の交流会の実施等により、地域が自主的に子育て支援に取り組めるよう応援するとともに、子育て支援関連プログラムを実施し、育児不安の軽減を図ります。
	白根高校とのまちづくり連携事業 (700千円)	区内唯一の高等学校である県立白根高校との連携を深め、地域とのネットワークづくりを推進するとともに、まちづくりに資する人材育成を図ります。
	未来創造教室 (2,900千円)	南区の自然・産業・暮らし・文化等から自分たちで課題を見つけ、地域の人々などから学び、自分たちで考えて行動することにより、児童、生徒の郷土愛あふれる豊かな心を育成するとともに、自分や地域の将来を描くきっかけ作りを提供します。
	誰もが快適に移動できる交通の利便性が高いまち	
	南区まちづくり支援事業 (1,800千円)	国道8号白根バイパス全線開通後、空洞化が懸念されている白根のまちなかをはじめとした区の活性化に向けた事業を行う「にいがた南区創生会議」の取り組みの支援を行います。
	大風が舞い、獅子が跳ね、ルレクチエが実るまち	
	文化資源魅力UP事業 (2,500千円)	伝統芸能フェスタやコンサート等のイベントを通じて、南区内の文化施設や文化活動等の文化資源の魅力を引き出し、価値を高めます。
角兵衛獅子の魅力発信 【新規】(1,500千円)	角兵衛獅子の魅力を、観光客等に発信するため、月湯農村環境改善センター内の展示品のレイアウト変更等、環境整備を行うとともに、首都圏へ向けて発信します。 また、踊り子の後継者不足の解消を図るため、その解決方策等について検討・実施します。	
南区おもてなし力向上プロジェクト 【拡充】(2,600千円)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け増加が予想される外国人を含めた来訪者に対応するため、観光協会等との協働により観光コンテンツを磨きあげるとともに、おもてなし力の向上を図ります。	
南区ルレクチエプランディング 【拡充】(3,000千円)	民間企業等との協働により、南区の風土と歴史とを組み合わせたストーリーづくりなどを通して、ルレクチエの知名度向上、交流人口の拡大を目指し、ルレクチエのプランディングと南区の活性化を進めます。また、生産者・担い手の増加に向け、PR動画を制作します。	
主な事業	地域おこし協力隊を活用した地域の活性化 (3,920千円)	総務省の「地域おこし協力隊」制度を活用して都市圏から新潟市南区に移住可能な者を「みなみー地域応援隊」として委嘱し、行政では難しい柔軟な地域活性化策を推進します。また、委嘱期間終了後の隊員の定住・定着を図ります。

<b>西区 予算の概要</b>	豊かな自然環境、高度な学術機関が多くある西区の特性を活かし、地域との協働を軸に、大学とも連携し、健康寿命の延伸をはじめ、高齢者・子育て支援や防災、「西区産」農産物のPRや環境の保全などに取り組み、すべての区民が安心して心豊かに暮らせるまちづくりを進めます。
---------------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	人と人がつながり、安心安全に暮らせるまち	
	西区健活チャレンジ (1,776千円)	生活習慣病予防や介護予防など、健康寿命延伸のため、ウォーキングや体操教室、地域団体からの依頼出張教室など多種類の健康教室やイベントを実施し、子どもから高齢者まで、区民がいつまでも元気で、より健康的な生活を送れるよう支援を行います。
	支え合いのまちづくり支援 (4,944千円)	地域での支え合いのしくみづくりを進めるため、研修会やワークショップを開催するとともに、一人暮らしとなった後期高齢者を訪問し必要な支援につなげます。さらに、小中学生認知症サポーター養成講座を開催するほか、農福連携による障がい者自立支援・就労支援を行い、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるまちづくりを支援します。
	西区の子育て応援 (4,000千円)	子育てを支援する各種プログラムを実施するほか、子育て情報をSNS(LINE)により配信し、育児の不安や孤独感の軽減、仲間づくりを支援するとともに、虐待の未然予防を図ります。加えて、子育て支援関係者の交流を通じ、ネットワークの充実に図ります。
	西区安心安全な地域づくり推進 (4,700千円)	地域防災力強化のため、避難マップ作成や防災訓練などの地域の自主的な取り組みを支援します。また、中学1年生を対象とした自転車安全運転講習会や高齢者を対象とした安全運転指導により、交通安全を進めるほか、防犯の啓発にも取り組みます。
	都市と農村が融合するまち	
	西区特産農産物 魅力発信・ブランディング (3,260千円)	西区の特産農産物の魅力を県内外に発信し、知名度向上とブランド化、消費拡大を推進します。また、農商工連携により、国のGI登録された「くろさき茶豆」や、食と花の銘産品の新潟砂丘さつまいも「いもジェンヌ」の高付加価値化に取り組みます。
	「食×農」体験プログラム実施 (1,800千円)	区内の小中学校と連携し、児童に地場農産物や農業を学び体験する機会を提供することで、子どもたちへの食育と地場農産物の消費拡大を推進します。また、農を学ぶ場として農業体験教室を開催し、農への理解を深めます。
	だれもが学び合える学術と文化のまち	
	西区スポーツ健康プロジェクト (960千円)	区民のスポーツ(運動)活動を普及・推進し、体力の向上や健康増進、児童・生徒の健全育成を図ります。また、スポーツを通じた区民の交流の場を提供するとともに、体を動かすことの楽しさや喜びを感じてもらいながら、継続して取り組むきっかけづくりや意識づけに重点を置いた事業を実施します。
	豊かな自然と快適な住環境を大切にすまち	
	未来につなぐきれいなまちづくり (1,900千円)	ごみのない、きれいなまちづくりを推進するため、地域と連携して西区の環境美化活動に取り組みます。また、子どもたちが環境学習する機会を充実させ、環境保全への関心と意識を育みます。
	西区「農地と保安林」機能維持・向上 【新規】(700千円)	西区で課題となっている耕作放棄地の解消に向け、耕作放棄地対策の取り組みを支援します。また、海岸保安林の環境整備を図るとともに、保安林整備活動を行うボランティア団体等の育成・強化を図ります。
	西区を堪能 まち歩き・観光ツアー (1,780千円)	区内に点在する魅力ある自然景観や史跡に加え、新たに俳句や工場見学を組み込んだ観光コースを企画造成し、旬の特産農産物の収穫体験などを組み合わせた、まち歩きや観光ツアーの実施により、区の魅力の再発見と交流人口の拡大を図ります。
	地域と区役所が共に歩むまち	
出動！西区地域盛り上げ隊(中学生みらいデザイン編) (500千円)	次代を担う子どもたちが、地域をより良く知り、関心を高めることを目的に、課題解決の方法を、地域の方と共に考えるワークショップを開催します。また、家族等と話し合う機会を設け、幅広い世代の住民から地域に目を向けてもらう契機とします。	
西区への愛着を育む～魅力お届け事業 【拡充】(1,930千円)	人口減少に対応し、学生の定住を促進するため、区内大学と連携し、学生が主体となった区の魅力発信を行います。また、西区かがやき大使や新たに創設するサポーターにより区の魅力を発信します。新川開削200年を記念し、西区出身の著名人によるシンポジウムを開催することにより、その魅力のPRと地域の一体感の醸成を図ります。	

<b>西蒲区 予算の概要</b>	西蒲区の魅力である「食・農業」と「観光」を活用し区内外に発信するとともに、健康寿命の延伸や子育て支援、地域防災力の向上に努め、交流人口の拡大と地域の活性化を図り、人と人があたたかくつながるまちづくりを進めます。
----------------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区としての予算	魅力あふれる農水産物を供給するまち	
	にしかん環境にやさしい農業実践～環境配慮型農業の推進～ (1,000千円)	農家組合や生産者部会が行う環境配慮共同宣言の策定を支援するとともに、一連の取り組みについて公表・PR等を行い、農業者と一般市民の相互信頼を醸成し、環境配慮型農業の実践を進めます。
	新たな産地づくりプロジェクト (2,000千円)	平成30年度に西蒲区推進品目に定めた農産物のうち「珍しい野菜シリーズ」を「にしかんなない野菜」としてブランド化し、モデル生産者による試験栽培・試験販売を行います。
	観光とレクリエーションのまち	
	にしかん観光誘客促進 (4,950千円)	県外や海外からの誘客促進を図るため、歴史文化的につながりのある旧西蒲原地域の観光資源を巡るツアーの造成に向けた仕掛けづくりを行うほか、台湾をターゲットに観光プロモーションを行い、外国人誘客を促進します。
	西蒲映画の活用 (2,800千円)	西蒲区の魅力を題材として制作した西蒲映画3部作を、インターネットや各地のイベント、映画館等で上映し、西蒲区の魅力を広く伝え、交流人口の拡大や移住希望者の増加につなげます。また、海外に向けての発信を強化し、外国人誘客を促進します。
	角田山麓まちづくり (2,050千円)	地域や関係団体と連携し、新たな賑わいスポットを創生するとともに、観光客の利便性と角田山麓来訪者へのサービスを向上することで、交流人口の拡大や地域経済の活性化を図ります。
	にしかん健康プロジェクト～はじめの一步 つづける一步～ (2,900千円)	健康寿命の延伸を目指し、子どもからお年寄りまで「栄養」「運動」「お口の健康」の大切さを普及します。西蒲区の地域特性を踏まえた「運動」の知識の普及と実践に取り組みます。
	にしかんスポーツサポート (700千円)	スポーツを通じた健康づくり、スポーツ活動の活性化を図るため、ランニング教室を開催するなど、スポーツに親しむ機会の提供と支援を行います。
	人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち	
にしかん地域防災共育【新規】 (2,300千円)	災害被害の最小化を目指す「減災」の考え方を基本に、「地域と共に育む自助・共助」をテーマに中学生を対象とした防災教育を行うほか、小規模な自主防災会等が行う防災訓練や防災資機材整備に対して助成を行います。	
西蒲区子ども環境プロジェクト (1,200千円)	豊かな自然に恵まれた美しい西蒲区を、未来の子どもたちに残すため、子どもたちを対象に環境イベントなどを開催し、環境やリサイクルに対する意識の醸成を図ります。	
ふれあい、支えあう子育て支援【新規】 (2,000千円)	子育てへの不安や孤立感を軽減し、安心して子どもを産み育て、子育てを楽しむことができる環境づくりを進めるほか、音と音楽が持つ様々な力を活用して子どもの情緒の安定やコミュニケーション能力の向上を目指すミュージックセラピーなどを開催します。	
地域で支える「いきいきお達者プロジェクト」 (3,700千円)	高齢者の見守り訪問や専門職による介護予防の取り組みなどを行うことで、高齢化率の高い西蒲区において、高齢者が心も身体も健康（お達者）で安心して過ごせ、共に支え合うことができる地域づくりを進めます。	
主な事業	にしかん観光周遊バス試験運行 (3,000千円)	岩室温泉を起点として、角田山麓や岩室地区にある主要な観光資源を巡る観光周遊バスを試験運行します。新潟空港と岩室温泉・弥彦温泉を直結する乗合タクシー運行事業と連携し、県外客やインバウンド対応に向けた、区内及び隣接する観光エリアとの周遊性の向上を図ります。

# 令和2年度 区自治協議会提案事業（概要）

複雑・多様化する地域課題に対応し、市民力・地域力を活かしたまちづくりを進めるため、区自治協議会の提案をその主体的な取り組みのもとに事業化します。

※ 現時点でのものであり、今後変更となる場合があります。

区	事業名	事業概要
北区	北区交通マップ作成 (800千円)	区内の多様な生活交通網を集約したマップを作成し、その利用方法についても併せて掲載、広く情報提供することで、公共交通の利用を促進するとともに、高齢者の外出を促し、健康寿命の延伸に繋がります。
	福祉教育部会だより発行 (700千円)	子どもたちの育成環境を改善するため、未就学児、小学生、中学生の各世代に合った保護者向けの「福祉教育部会だより」を発行し、子育てについての大切なことや支え合いの地域づくりについて学ぶ機会を設けます。
	福島潟賑わい創出 (1,500千円)	福島潟のラムサール条約登録に向け、啓発用パネルの移動展示及びパンフレットの配布を行い、区民の理解を深め、機運醸成を図ります。また、福島潟で環境イベントなどを開催し、自然環境の保護及び魅力発信を図ります。
東区	高齢者の安心安全プロジェクト (1,500千円)	誰もがいつまでも安心して笑顔で暮らせる住みよい東区を目指し、関係機関と連携を図り、高齢者の交通安全や防犯対策に取り組みます。
	子どもの未来応援プロジェクト (1,500千円)	東区に住む子どもたちの明るい未来のため、子どもを取り巻く環境や地域との関わりについて、調査・研究し、地域課題の解決に取り組みます。
	公共交通の利用促進プロジェクト (1,500千円)	「東区生活交通改善プラン」に基づき、公共交通の利用促進の方策を検討するとともに、区バスを活用したまちの活性化に取り組みます。
中央区	身近な課題から広げる 協働のまちづくり (1,500千円)	区自治協議会が地域の課題解決や活性化につながる取り組みを提案し、深掘り調査や効果検証するためのモデル事業など、4つの専門部会ごとに、下記をテーマに取り組みます。 ①古町・本町商店街の活性化 ②地域でつくろうささえ愛支援事業～赤ちゃんからお年寄りまで～ ③子どもを守る・育てる～新潟の歴史から学ぶ防災まち歩き～ ④住環境の再生（公共交通の利用促進、空き家対策など）
江南	江南区魅力発信プロジェクト (1,000千円)	江南区をPRできるイベント等を契機に、江南区のさらなる魅力発信や自治協議会の認知度向上につなげます。
	多世代交流“みらい”プロジェクト (1,000千円)	子どもから高齢者まで、多世代が交流する事業を検討・実践することで、コミュニティの活性化や、暮らしやすい“みらい”の地域づくりにつなげます。
	誰でも安心して安全に暮らせる まちづくりプロジェクト (1,000千円)	江南区に住む子どもから高齢者まで、すべての人々が安心して暮らせるように、防犯、防災、交通安全、福祉などを重点に地域での啓発活動を通じ、安心安全・防災意識の向上を図ります。
	地域課題解決サポートプロジェクト (2,000千円)	人口減少対策に向けた各地域でのワークショップの結果を踏まえ、地域の課題解決やコミュニティの維持・向上につながる地域主体の取り組みを支援します。

秋葉	課題解決きらめきサポートプロジェクト (2,280千円)	「きらめく」秋葉区に向けて、区自治協議会が地域の課題解決につながる事業を広く募集し協働することで、地域の人財を発掘し、取り組みが進化するようサポートを行います。
	秋葉区区民幸福度調査 (1,111千円)	秋葉区在住者（中学生以上）を対象に幸福度に関するアンケート調査を実施し、秋葉区に住む幸せを数値化して内外に発信するとともに、さらに幸せを感じられるまちづくりのための課題を明確化します。
	地域と福祉施設の連携づくり (100千円)	区自治協議会が、地域との連携を求めている福祉施設と地域とのつなぎ役となり、情報交換・意見交換できる場を設けることで、災害時に顔が見え協力し合える関係づくりを目指します。
	公共交通利用促進 (250千円)	区内の公共交通情報を発信し、利用促進を図るため、区バス・住民バス及び区内を運行する路線バスのルート・ダイヤや、新津駅を発着する電車の時刻表等を掲載したガイドを作成・発行します。
	コミュニティFMを活用した自治協議会PR事業 (879千円)	区自治協議会の認知度向上及び区の魅力発信のため、秋葉区ならではのコミュニティFMを活用し、委員自らも番組やCMの制作に関わり広報活動を行います。
南区	南区公共交通のPR 南区防犯・防災の啓発 (1,000千円)	南区の公共交通機関の利用啓発を図り、利用者数の増加につなげるため、情報紙などの作成や区バスの車内装飾等を行います。 また、安心・安全で住みよいまちづくりにつなげるため、防犯・防災に係る啓発活動やグッズの作成等を行います。
	南区「家族ふれ愛月間」 南区出合いの場づくり (1,500千円)	家族の繋がりを大切に、温かい家庭を育むことを目的とした「家族ふれ愛月間」のさらなる定着及び拡充を図るため、講演会や絵画・川柳展を開催します。また、少子化対策、晩婚化・未婚化対策、定住の促進を目的として、独身の男女を対象に出合いの場づくりイベントを開催します。
	南区の魅力発信 南区スポーツ交流 (1,000千円)	曾我・平澤記念館などの文化資源の掘り起しや農業体験により、南区の様々な魅力を区内外に発信します。また、区民のさらなる交流を目的としたスポーツイベントを開催します。
	南区まちづくり活動のサポート (2,500千円)	区内のコミュニティ協議会など地域活動団体から、地域の課題解決につながる事業を広く募集し、区自治協議会が選定して実施します。
西区	管理不全な空き家にしないための啓発 (500千円)	ポスター等を作成・配布し、管理不全な空き家にしないための啓発活動に取り組みます。
	支え合いの大切さを広める標語等の募集 (500千円)	「支え合いとは何か」について考えてもらう契機として標語等を募集し、支え合いの大切さを広めます。
	地域課題解決に向けた事業募集 (1,000千円)	「地域の担い手育成等」「区の魅力発信・賑わい創出」の2つの地域課題の解決に繋がる事業を地域活動団体等から募集し、協働して実施します。
	西区アートフェスティバル (1,750千円)	「音楽・芸能」などに取り組んでいる区内団体等の発表の場として「西区アートフェスティバル」を開催します。学術・文化豊かな西区の魅力を発信し、地域の宝を共有します。
西蒲区	西蒲区スポーツ・レクリエーションの推進 (1,200千円)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に伴い関心が高まっているスポーツ分野に着目し、スポーツ・レクリエーション交流会などの取り組みを通じて、地域の一体感・活力を醸成するとともに、「観光とレクリエーションのまち」を推進します。
	にしかんシルバーサポート (1,500千円)	認知症の方を支える側の視点に立ち、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、講演等により認知症の方への対応を学び、家庭だけでなく地域全体で認知症を支える「人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち」を目指します。
	お宝発見ツアーの検討 (700千円)	区の観光事業等を実際に体験し、これまで区自治協議会提案事業で養成した「まち歩きガイド」を観光資源の一つとして、点在する他の観光資源とともに有機的につなぐ手法を検討しながら、「観光とレクリエーションのまち」づくりを区と一緒に推進します。



## 令和2年度特色ある区づくり事業（委員提案一覧）

「市民力、地域力を活かした自治協議会と市との協働事業」であるという本来の趣旨と、1年間の短期間で取り組むため、「委員が積極的に関わられる事業を、各部会で一事業」として検討し決定しました。

太枠で囲んだものが決定事業です。現在各部会で内容を協議しています。

	提案事業名	提案事業概要	担当部会
1	パッククッキング 出前講座	地域で行われている市・コミセン等の事業で、防災食として活用している調理方法（パッククッキング）をPRする。防災の時だけでなく普段から、そして料理をあまりしたことの少ないお父さんなどでも手軽にできる調理方法を紹介し、自宅での食生活の大切さを伝える。	地域 づくり
2	北区の交通資源マ ップの作成と活用 促進	既存の北区の交通資源を最大限に活用してもらえるように北区公共交通マップを作成、住民へ配付し、北区の交通資源の活用促進を行う。 免許証を自主返納後に活用できる、高齢者おでかけ促進事業「シニア半わり」の利用方法、運転経歴証明書の申請方法など、有益な情報を併せて掲載する。	地域 づくり
3	福祉教育部会だよ りの発行	北区の小学生、中学生を持つ子育て世代に対し、子育てや、教育、福祉に関する情報を広報誌にして年間を通じて発行、配付し、子どもたちが北区で安心できる環境づくりにつなげる。	福祉 教育
4	みんなで子育て学 ぼうよ	保育園等の参観日にあわせ、マルトリートメント(不適切な養育)が子どもにおよぼす影響や、愛着形成の大切さについて保護者から学んでもらう。講師は子育てアドバイザーや民生委員・児童委員、小中学校校長など地域の子育ての実情を知る方に協力してもらおう。60分程度のシナリオを部会が作る。	福祉 教育
5	学校と地域との文 化交流	北区内の全学校に呼びかけ、年1回、体育施設等で、児童生徒や地域住民のダンスなどのパフォーマンス発表会を開催する。学校と地域との交流を深め学校行事への積極的な参加を促す。他校との交流で交換学習などのメリットもある。	福祉 教育
6	高齢者向けの交流 サロンとボランテ ィアの育成	一人暮らしの高齢者のため、公民館などで、交流の場を週2～3回開設して、傾聴ボランティアなどを配置し、話し相手になる。学生や地域住民、行政職員から募集したボランティアの実地経験の場としてもらい、住民サービスに活かして欲しい。	福祉 教育

	提案事業名	概要	担当部会
7	北区音楽・芸能フェスティバル	区民を対象に、キッズダンスやマーチングバンド等の表現活動、神楽などの伝統芸能に取り組んでいる団体の発表の場として北区文化会館でフェスティバルを開催し、北区の魅力の発信と更なる世代間交流を図る。	自然文化
8	松浜海岸森林空間の利活用推進	松浜海岸の飛砂防止にグミなど植栽を実施。またひょうたん池等を防砂ネット等で保護することでひょうたん池の埋没を防ぎ、池の魅力を保持する。健康づくりや学びの場として遊歩道を設置する。	自然文化
9	カレーライスウォークラリーで名所・食材・歴史等を知る	北区のおすすめスポットを会場に、ウォークラリーとカレー作りを行う。ウォークラリーの設問や、北区産の野菜や肉、魚介を使ったカレーで北区の歴史や農業・漁業を知る。 食材を育てる人との交流など、が生まれる機会となる。	自然文化
10	福島潟賑わい事業	福島潟で、来訪者が多い時期や土日祝日に地場産野菜や、それらを使ったお弁当の販売を実施する。北区は野菜、果物が豊富であり、専業農家の収穫物でなくても家庭菜園や高齢者の野菜づくりの楽しみに、収入が伴う効果がある。お弁当は専門業者からの発信が望ましい。	自然文化
11	北区環境フェア	各小学校で実施している環境活動（グリーンカーテン、資源ゴミ回収、自然環境保護など）の発表会を行う。 ・小学生対象の環境ポスター、標語、工作などの作品を募集し、環境まつり（環境フェア）当日に発表し、表彰する。 ・省エネ家電の普及活動・啓発。	自然文化
12	親子コンサート	北区文化会館で、北区フィルハーモニー管弦楽団によるコンサートを実施する。親子で音楽を聴くことで、心穏やかな気持ちになり、子育て中の親の安らぎの場としてもらう。	自然文化